

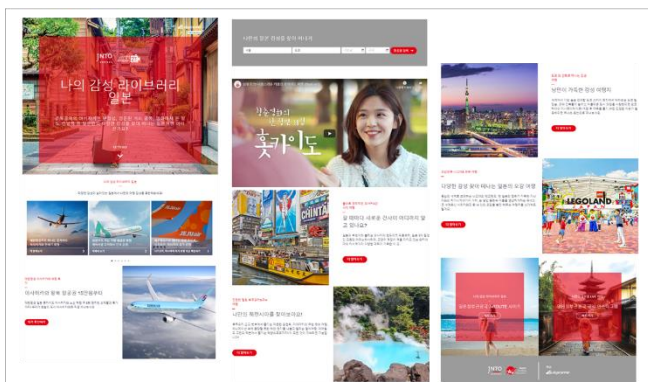
【韓国】

5-6月の市場動向トピックス

- 2019年5月の訪日韓国人数は、前年同月比5.8%減の603,400人であった。
- 2019年6月の訪日韓国人数は、前年同月比0.9%増の611,900人で、6月として過去最高を記録。
- 5月は日本のゴールデンウィークや、韓国経済の低迷、海外渡航先が多様化等の影響を受け、訪日者数が前年同月を下回った。6月は航空会社、旅行会社が回復傾向にあり、4か月ぶりに前年同月を上回る訪日者数となったが、昨年の大阪府北部地震の反動による増加とも考えられる。

5-6月の主なプロモーション活動

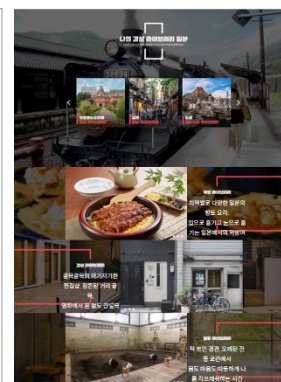
- ＊ 5月より韓国にて利用率の高い旅行比較サイトであるスカイスクナー内に、JNTO 特設ページを開設。5、6月は大韓航空「旭川-仁川」路線新規就航プロモーションをはじめ、エアソウル全路線プロモーション、済州航空格安航空券プロモーションなどを展開した。今後も順次各社との共同プロモーションを実施予定。



(スカイスクナーJNTO 特設ページ)



(大韓航空企画ページ)



(JNTO キャンペーンサイト)

- ＊ 6月5日(水)、「2019 VISIT JAPAN 韓国市場説明会・商談会」を開催。韓国市場の最新トレンドを紹介するパネルディスカッションに加え、訪日旅行商品を扱う旅行会社等が100社以上参加した商談会では、旅行商品販売・造成に向け、活発な商談が行われた。また、6月7日(金)～9日(日)には韓国最大手の旅行会社であるハナツアーが主催する旅行博覧会へ出展し、日本全国の観光情報を広く発信した。



(2019 VISIT JAPAN 韓国市場説明会・商談会)



(ハナツアー旅行博覧会)